

# 図書館だより

No.25

2024 (令和6年) 4月26日

石岡商業高校 図書委員会



新緑の若葉が目を癒し道端に、ひなげしが咲く季節になりました。新年度を迎え、最初の図書館だよりです。1年生のオリエンテーションでも話しましたが、みなさんのスマホやPCのようにツールとして図書館を利用し、課題学習や進路選択に役立ててください。本たちは、あなたを待っています。

「読書は心の食物、肉体を養うために毎日の食事が欠かせないように、心を豊かに養う滋養分として読書は欠かせない」(哲学者・教育者 森信三のことば)

## 新着本の中からのおすすめ本

### ☆ ようこそ、ヒュナム洞書店へ (ファン・ボルム)

ソウル市内の住宅街にできた『ヒュナム洞書店』。会社を辞めたヨンジュは、追いつめられたかのようにその店を立ち上げた。書店にやってくるのは、就活に失敗したアルバイトのバリスタ・ミンジュン、夫の愚痴をこぼすコーヒー業者のジミ、無気力な高校生ミンチョルとその母ミンチョルオンマ、ネットでブログが炎上した作家のスウ…。それぞれに悩みを抱えたふつうの人々が、今日もヒュナム洞書店で出会う。ネットの電子出版プロジェクトから瞬く間に人気を博した、本と書店が人をつなぐ物語。さに溺れているうちにあなたの脳が確実に蝕まれていく現実だ。

### ☆ なぜ学ぶのか (出口治明)

これまでのルール通りに、みんなのやるように・・・このような発想で行動する人がいまだに評価されがちな日本。しかし、世界の変革は「無分別」な人たちが起こしてきた。

常識を疑うことで世界は発展を続けてきた。学ぶからこそ、常識を知り、考え、それを改革することができる。学ぶからこそ、「社会」や「人」が理解できるようになり、「自分」も見えてくる。そこから人生の選択枝が広がっていく。選択枝が多ければ多いほど、人生は自由で楽しくなる。

### ☆ かたばみ (木内 昇)

「家族に挫折したら、どうすればいいんですか？」太平洋戦争直前、日本女子体育専門学校で槍投げ選手として活躍していた山岡弟子は、肩を壊したのをきっかけに引退し、国民学校の代用教員となった。西東京の小金井で教師生活をはじめた弟子は、幼馴染みで早稲田大学野球部のエース神代清一と結婚するつもりでいたが、恋に破れ、下宿先の家族に見守られながら生徒と向き合っていく。やがて、女性の生き方もままならない戦後の混乱と高度成長期の中、よんどころない事情で家族を持った弟子の行く末は…。



### ☆ 究極 読書の全技術 (齋藤 孝)

“速く読める” “記憶に残る” “思考力が高まる” 読書の効果を最大化する最強メソッド。読書能力が、人生を決める！ 齋藤先生の技術のすべてを一冊に集約した、齋藤流読書術の集大成。最終目的は、「読書スピードを自在にギアチェンジしながら、要約できるレベルで理解する」ようになること。

### ☆ 目撃者たちの記憶1964 - 2021 (毎日新聞写真部OB会)

最前線でスクープを撮り続けた新聞社のカメラマンたち緊迫する一瞬に何を見て、どう行動したのか！ 数々の写真が世界に伝えたものとは。1964年～2021年に起こった事件、災害、出来事を写真部が撮った写真と共にピックアップ。カメラマンたちの記憶と取材で当時を振り返る内容となっています。

**着本案内** 図書館入口より正面書架に新着図書コーナーがあります

書名	著者名
究極読書の全技術	齋藤 孝
わたしに会いたい	西加奈子
地球以外に生命を宿す天体はあるのだろうか？	佐々木 貴教
小学館Youth Books なぜ学ぶのか	出口治明
小学館Youth Books 「バイアス社会を生き延びる	中野信子
目撃者たちの記憶 1964-2021	毎日新聞写真部 OB 会
18歳からの「契約」超入門	遠藤研一郎
僕らの未来が変わる お金と生き方の教室	池上 彰
あなたが誰かを殺した	東野 圭吾
10代のための疲れた体がラクになる本	長沼睦雄
10代のための疲れた心がラクになる本	長沼睦雄
木が立っている—日本の森でおこっていること	長濱 和代
なりたい自分との出会い方—世界に飛び出したボクが伝えたいこと	岡本 啓史

はじめての動物地理学—なぜ北海道にヒグマで、本州はツキノワグマなの？	増田 隆一
認知症のわたしから、10代のあなたへ	さとう みき
葬式同窓会	乾ルカ
腹を空かせた勇者ども	金原ひとみ
宇宙になぜ、生命があるのか	戸谷友則
栗山ノート	栗山 英樹
栗山ノート〈2〉世界一への軌跡	栗山 英樹
中学英語だけで面白いほど話せる！ 見たまま秒で言う英会話	森 秀夫
グラーフ・ツェッペリン—あの夏の飛行船	高野 史緒
体育がきらい	坂本拓弥
半暮刻	月村了衛
雨露	梶よう子
なんで英語、勉強すんの？	鳥飼 玖美子
ジーニアス英和辞典	南出 康世/中邑 光男
ようこそ、ヒュナム洞書店へ	ファン ボルム
10代と考える「スマホ」—ネット・ゲームとかしこくつきあう	竹内 和雄
支える、支えられる、支え合う	ローズ, サヘル
鬼人幻燈抄—昭和編 花街夢籠籠	中西 モトオ
鬼人幻燈抄—平成編 逢う日遙けし	中西 モトオ
鬼人幻燈抄 平成編—終の巫女	中西 モトオ

鬼人幻燈抄 平成編 泥中之蓮	中西 モトオ
龍の墓	貫井徳郎
まだ終わらないで、文化祭	藤つかさ
まいまいつぶろ	村木嵐
茨城はこうして変わった	松原孝臣
「平和への道」を進もう	高橋 信敏
いつもの言葉を哲学する	古田徹也
この国のかたちを見つめ直す	加藤陽子
からだの錯覚	小鷹研理
10代のうちに考えておきたいジェンダーの話	堀内かおる
残像に口紅を	筒井康隆
変な家 1	雨穴
目指せ! 科学者	藤嶋 昭
かたばみ	木内昇
リカバリー・カバヒコ	青山美智子
月の光滑らかに降りて	森島 令
勉強ができる子は何が違うのか	榎本 博明

令和6年度 図書委員会 役員

委員長 ( ) 副委員長( ) 副委員長( )

書記 ( ) 会計 ( )

各クラスの図書委員さん、よろしくお願いします。

